単位数	2単位	副教材等	
学年・学級	3年A～F組 選択		
教科書	工芸Ⅲ（日本文教出版）		

1 学習の到達目標

工芸の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし生涯にわたり工芸を愛好する心情と、生活を心豊かにさせるために工夫する態度を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、工芸の伝統と文化についての理解を深める

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容・学習活動	評価方法
第1学期	4	食品サンプル	身近な生活と工芸	食品サンプルの歴史や文化、日本の食文化について学ぶ	アイデアスケッチ
				作りたい寿司をスケッチする	
	5			寿司のシャリを作る	
	6			寿司ネタを粘土で作る	制作途中の作品
	7			着彩 作品完成 講評	完成作品
第2学期	9	バードカービング	社会と工芸	工芸と自然との繋がりについて学ぶ	アイデアスケッチ
				作りたい鳥をスケッチする	
	10			鳥の形を成形する	
	11			着彩 作品完成 講評	完成作品
	12			様々な日本の工芸作品を学ぶ	

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	モザイクタイルを使った装飾	身近な生活と工芸	モザイクタイルの特性について学ぶ	完成作品 ワークシート
				下書き	
				制作	
	2			作品完成	
	3				

3 評価の観点

関心・意欲・態度	工芸の創造的活動の喜びを味わい、身近な生活及び社会における工芸や工芸の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとしているか。
発想や構想の能力	感性や思考力を働かせて、身近な生活や社会的な視点から心豊かな発想をし、よさや美しさなどを考え政策の構想を練る
創造的な書表現の技能	創造的な工芸の制作をするために、必要な技能を身につけ、表現方法を創意工夫して表せている。
鑑賞の能力	工芸作品における表現の工夫や伝統と文化などを理解し、そのよさや美しさを味わう

4 評価の方法

書への関心・意欲・態度、書表現の構想と工夫、創造的な書表現の技能、鑑賞の能力の4観点から総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

作品や素材を通して、豊かな感性を育てていきましょう